

## ■目的

Manage0Z03内で利用しているLog4jに含まれる脆弱性に対する恒久対応の適用

## ■背景

Manage0Z03利用するミドルウェアの「ColdFusion2018」が先日発覚した脆弱性の対象に含まれていました。  
「ColdFusion2018」に対しては2021年12月22日にUpdateおよびhotfixがリリースされました。  
Manage0Z03の動作検証完了し、適用可能なことを確認しました。

## ■実施内容

ColdFusionのUpdate13の適用及びパッチ適用

## ■実施対象

ColdFusion2018をご利用いただいている場合  
※ColdFusionのUpdater適用状況により手順が異なりますご注意ください。

## ■事前準備

ColdFusion Administrator画面 (<http://127.0.0.1:8500/CFIDE/administrator/index.cfm>)  
もしくはデスクトップにあるAdministratorのアイコンをクリックし、ログインします。

### ①ColdFusionのUpdateバージョン確認

- サーバー更新>インストール済みアップデートから Update XX の部分を確認します。
- ⇒●Update4 以前のお客様は、Update4を適用後、恒久対応の実施をお願いいたします。
- Update5 以前のお客様は、接続コネクタの再定義が必要になります。
- Update6~11 のお客様は、接続コネクタのアップグレードが必要になります。

### ②ColdFusionのエディション確認

システム情報>サーバー詳細から エディション (Standard/Enterprise)を確認します。  
Enterpriseをご利用の場合、複数インスタンス管理をされている可能性が高いため、作業内容はインスタンス毎の適用作業が必要になります。

### ③ColdFusionのインストールフォルダ確認

下記フォルダが存在しない場合は、セットアップ時の資料をご確認ください。  
C:\ColdFusion2018\cfusion\bin

## ■手順参考情報

サムライズ社のUpdate情報

<https://cfassociates.samuraiz.co.jp/index.cfm/faq/coldfusion2018/cf2018-update-13/>

### 1. ColdFusion2018 Update13 を適用します。

- ①ColdFusion Administrator画面 (<http://127.0.0.1:8500/CFIDE/administrator/index.cfm>)にログインします。
- ②メニュー内の「サーバー更新」をクリックします。
- ③「使用できるアップデート」タブにて、「アップデートを確認」をクリックします。
- ④「ColdFusion 2018 Update 13 329786」を確認いただき、「ダウンロードとインストール」をクリックします。
- ⑤インストールが開始後、「インストールの間は、ColdFusionサーバーは停止されて再起動されます。」のメッセージが表示後、「続行」をクリックします。
- ⑥インストール中は、④で確認した画面にて進捗情報が表示されます。
- ⑦ColdFusionサーバーの再起動に関するメッセージが表示されましたら、「OK」をクリックします。
- ⑧画面右上からログアウトします。
- ⑨ColdFusionサーバー起動後、ColdFusion Administrator画面から再度ログインします。  
※起動までには多少時間かかる場合がございます。
- ⑩②③を再度実施後、アップデートが表示されないことを確認します。
- ⑪「インストール済みアップデート」タブにて、「ColdFusion 2018 Update 13」が表示されていることを確認します。

### ★手動適用手順 (上記手順にてUpdate13が適用できない場合のみ実施してください)

- ①下記のリンクからUpdate13を取得してください。  
<https://cfdownload.adobe.com/pub/adobe/coldfusion/2018/updates/hotfix-013-329786.jar>  
※アクセス制限されている場合は、Manageサポートにご相談ください。
- ②取得したUpdate13のファイル (jarファイル) を  
C:\ColdFusion2018\cfusion\hf-updates  
に配置します。
- ③コマンドプロンプトで以下のコマンドを入力してください  
c:\ColdFusion2018\jre\bin\java -jar c:\ColdFusion2018\cfusion\hf-updates\hotfix-013-329786.jar
- ④Update画面が起動しますので、「OK」をクリックします。
- ⑤「はじめに」の画面は、「次へ」をクリックします。
- ⑥「使用許諾条約」画面は、「使用許諾契約の条項に同意する」にチェックし、「次へ」をクリックします。
- ⑦「ColdFusionのホームディレクトリ」の画面は、「次へ」をクリックします。
- ⑧「ブリインストールの要約」の画面は、「インストール」をクリックします。
- ⑨インストールが開始されますのでお待ちください。
- ⑩インストール完了時に「完了」をクリックします。
- ⑪Administrator画面からの更新手順⑨⑩⑪を実施し、確認します。

### 2. Update5 以前からのアップデートを実施のお客様 (Update6以降からのお客様は必要ありません)

- ①インストールフォルダ (C:\ColdFusion2018\cfusion\runtime\bin) の「wsconfig.exe」をダブルクリックして、設定ツールを起動します。
- ②設定ツールの画面表示後、設定済みWebサーバーから既存の設定を選択し、「削除」をクリックします。
- ③バックアップの確認ダイアログが表示されますので「いいえ」をクリックします。
- ④Web サーバー再起動のメッセージが表示されますので「OK」をクリックします。
- ⑤Webサーバー設定の削除が完了したら「追加」をクリックします。
- ⑥Web サーバーに「Internet Information Services (IIS)」を選択し、「OK」をクリックします。
- ⑦Web サーバー (IIS) を再起動する確認ダイアログが表示されますので「はい」をクリックします。
- ⑧設定ツールの「設定済みのWeb サーバー」一覧に「Internet Information Services (IIS)」が追加されたら、「終了」をクリックして画面を閉じます。

### 3. Update6 ~ 11からのアップデートを実施のお客様

- ①インストールフォルダ (C:\ColdFusion2018\cfusion\runtime\bin) の「wsconfig.exe」をダブルクリックして、設定ツールを起動します。
- ②設定ツールの画面表示後、設定済みWebサーバーから既存の設定を選択し、「アップグレード」をクリックします。
- ③Web サーバー再起動のメッセージが表示されますので「OK」をクリックします。

### 4. Update12の不具合パッチを反映

- ①以下のリンクからupdate12の不具合パッチを取得します  
<https://tracker.adobe.com/api/jira/issue/CF-4212383/attachment/7630738>
- ②サービスから下記サービスを停止  
ColdFusion 2018 Application Serverを停止
- ③①を以下のフォルダに配置します  
インストールフォルダ (c:\ColdFusion2018\cfusion\lib\updates)
- ④サービスから下記サービスを起動  
ColdFusion 2018 Application Serverを起動

### 5. Update13のLog4jパッチを反映

- ①以下のリンクからupdate13のlog4jパッチを取得します  
<https://cfdownload.adobe.com/pub/adobe/coldfusion/logshell/log4j2.17.zip>
- ②サービスから下記サービスを停止  
ColdFusion 2018 Application Serverを停止
- ③以下のファイルを削除します  
インストールフォルダ (c:\ColdFusion2018\cfusion\lib) にある下記3つのファイルを削除します
  - log4j-core-2.16.0.jar
  - log4j-api-2.16.0.jar
  - log4j-to-slf4j-2.16.0.jar
- ④①で取得したパッチファイルをインストールフォルダ (c:\ColdFusion2018\cfusion\lib) に配置します
  - 該当ファイル
    - log4j-core-2.17.0.jar
    - log4j-api-2.17.0.jar
    - log4j-to-slf4j-2.17.0.jar
  - ★ 解凍したzipファイルには6つのファイルが含まれていますが、上記の3つのファイルだけを配置してください  
(他の3つのファイルを差し替えますと、ColdFusionが実行できなくなりますのでご注意ください)
- ⑤サービスから下記サービスを起動  
ColdFusion 2018 Application Serverを起動

### 6. ColdFusionを再起動

- サービスから下記サービスを再起動  
ColdFusion 2018 Application Serverを再起動

### 6. 動作確認

- Manage0203のログイン確認  
ログイン画面が表示されることを確認します。